

(うち消費税244円)・1部140円

中部経済新聞

2017年(平成29年)1月28日 土曜日 (14)

# 中部経済新聞

2017年(平成29年)  
1月28日  
土曜日

発行所  
中部経済新聞社  
〒450-8561  
名古屋市中村区  
名駅4-4-10  
編集局 052(561)5212  
読者課 052(561)5213  
広告部 052(561)5213  
事業部 052(561)5675  
総務部 052(561)5215  
東京支社 03(3572)3601  
©中部経済新聞社2017  
ホームページ  
www.chukei-news.co.jp

### 来週予定

■30日(月)五ツ橋製菓、ベトナムでの抹茶イベント開催について発表  
■31日(火)中部電力、社長定例記者会見  
■3日(金)愛知県、「2017愛知環境賞」の受賞者について発表

【春日井市】市制施行110周年記念事業として、31日1708人(2017年78平方キロメートル)の特産品「実生品」春日井商工会議所会員数【多治見市】市制施行110周年記念事業として、6年に土岐郡笠原町と合併した(2017年1月1日)の特産品「陶磁器とタイル」の数11969件



## 医療と建築を橋渡し

### ◇福祉住環境コーディネーター◇



認定証を手にする丸山さん

加齢や病気、ケガの後遺症などで日常の動作に不自由を感じる人は少なくない。そこで少しでも暮らしやすくしたいと、住まいの改築を考える人も多いだろう。「福祉」の視点から、よりよいリフォームを提案するのが「福祉住環境コーディネーター」だ。名古屋市中川区にある「大西ハウジング」に勤務する丸山幸治さんは、社内では一人の福祉住環境コーディネーター。もともとインテリアコーディネーターの資格を持つ

ており、数年前に会社が住宅リフォーム分野に業務を広げ、依頼者にあたり、資格を取得した。と一緒に仕事をしながら独学で、リフォームをキストを熟読し内容を頭に詰め込んで受検。インテリアやライアント住宅に関する基礎的知識を持つていたこともあって、一回で試験に合格した。「難しかつたのは医学用語。今まで携わる機会がなかったため、一から覚えなければならず、結構大変でした」と受検当時は振り返る。



方眼ノート、スケールなど仕事場に必ず持参する道具

介護リフォームを考える人の多くは、脳梗塞などの後遺症で日常の動作が不自由になり、ストレスを感じている。「疾患の程度、後遺症の程度は人それぞれ。ひとつひとつはできません」と丸山さんは言う。

脳疾患の後遺症で特に多いのが半身まひだが、それが左右どちらに発生しているのか、どの程度の動作なら可能なのか、本人の体格はどのくらいか、など細かな状況を把握することから、リフォームの相



土曜 クリエイティブライフ 階段に昇降機をつけたリフォーム例

談を受けることも多い。また、ケアマネジャーは全般的な知識は豊富だが、疾患ごとの後遺症といった細かな知識までを持ち合わせた人はそう多くはない。

## 暮らしやすい住環境を提供

「看護師の娘がいますが、2人でそういう話をするのも増えまして」という丸山さん。この時はやはりビジネススマンから父親の顔に変わっていた。

【福祉住環境コーディネーター】東京商工会議所が主催する民間資格。医療、福祉、建築について体系的に幅広い知識を身につけ、高齢者や障害者ができるだけ自立した生活を送れるように住宅改修プランを提案する。

医療と建築の調整役で、利用者やその家族にとってより快適な住環境を整備する。資格は3級から1級まで3段階に分かれているが、介護保険を利用した住宅改修を行った際の必要書類「住宅改修が必要なる理由書」を作成することが認められているのは2級以上とされている。

建築関係従事者、ホームヘルパー、既に建築や福祉関係の職に就いている人が受験し、所有することが圧倒的に多い。



丸山さんが発行する「なないろ通信」



熱読のおとがうかがえるキリスト

### 6昼夜通しの仕事

大和工業が提供してくれた土岐市鶴里町の穴窯を使っているうちに、わしは自分の穴窯が欲しくなってきた。理由はなかつた。ひとは、他

### 日出武 21

んが嫌な顔をするのではないのだが、しとなつて返ってくる。好意を受ければ、それだけ精神的な重

## 自分の穴窯が欲しい

ので、窯焼きは肉体的な負担の大きな作業である。そこへ精神的な負担が加

があつた。

場所は、近くに民家のない山の中でなければならなかつた。なぜなら、穴窯で志野を焼くには、5、6分おきに薪をくべたりするので、それだけ煙がたくさん出る。だから、周囲に民家があると、迷惑を掛けてしまうことにな

初代市... 易ではな... 市場開... 用引き込... 社ごとに... 電力各社... を生産し... 何村産...

### 電気

第二章 明知... 明知... ら、河村... めた。また... 発に意欲... 製品の「... のだ。

河村産... 架線材料... スコン... どの屋内... ットアウ... ていた。

家庭の... 店に木板... かる。そ... 販売すれ... の発想が... 製品化... ツチを収... 価値も上... スは鉄製...